

数理科学委員会数学教育分科会（第26期・第3回）

議 事 要 旨

1. 日 時 令和7年6月12日（金）10：30～12：00
2. 会 場 オンライン会議（ZOOM）
3. 出席者 伊藤由佳理、川添充、河東泰之、木村芳文、佐々田槇子、清水扇丈、清水美憲、高田章、竹村彰通、椿広計、椿美智子、徳山豪、西村圭一、真島秀行、渡辺美智子
（参考人）谷田川友里
（オブザーバー）市川温子、新永浩子、藤澤健太、腰原伸也
4. 議 事
 - （1）新学習要領に関する意思の表出のためのWG決定について
委員長より、WGのメンバーに関する提案がなされ、承認された。
 - （2）学術シンポジウムの計画
新永浩子さん（物理学委員会物理教育分科会委員長）より、2月21日（土）に開催を計画中の学術シンポジウム（またはフォーラム）への共催の呼びかけがなされた。趣旨は、「理数系におけるジェンダー問題」を主題に、STEM分野の多様性をふまえ、理系の男女差を解決する鍵を探ることにある。
 - （3）数学における高校生、大学生向けイベントの実例（報告と質疑応答）
谷田川友里さん（東京科学大学）より、数理情報系女子学部生サマーキャンプについての報告がなされた。大学院への進学促進、大学院生同士の交流、女子学生・院生を取り巻く環境の改善等を目指している。情報系と数理系の違い、国内外の傾向の違い等について意見交換がなされた。
 - （4）その他

以上